System-V _____ 電源の入れ方・切り方 (17.7)

【取扱説明書】



次 目

電源の入れ方・切り方

電源の立ち上げ方 ~サーバー(ネットワーク型)~ ・・・・・・・	1
電源の切り方 ~サーバー(ネットワーク型)~ ・・・・・・・・・	2
電源の立ち上げ方 ~単体(∨−ポータル)~ ・・・・・・・・・・	3
電源の切り方 ~単体(∨−ポータル)~ ・・・・・・・・・・・	4
電源の立ち上げ方 ~単体(スタンドアローン型)~ ・・・・・・・	6
電源の切り方 ~単体(スタンドアローン型)~ ・・・・・・・・・	7

端末の電源の入れ方・切り方

マルチウインドウ端末の立ち上げ方 ~端末機~ ・・・・・・・・・	9
マルチウインドウ端末の切り方 ~ 端末機 ~ ・・・・・・・・・・	10

その他の機能

[4000] 電源切断 ~端末機よりサーバーの電源を切る方法~ ・・・	12
[89] バックアップ ~サーバー(ネットワーク型)~ ・・・・・・	14
[189] 端末バックアップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
機械の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
端末機において、財務メニューが表示されない場合 ・・・・・・	19
プリント出力できない場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
画面プリント方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21



電源の立ち上げ方~サーバー(ネットワーク型)~





- 1. 停電防止装置の電源を入れます。(オプション)
- 2. 液晶モニターの電源を入れます。
- 3. 本体の電源を入れます。



液晶モニターの電源ランプは、使用時「緑色」ですが、以下の場合「オレンジ色」です。
 本体の電源は切れているが、液晶モニターの電源は入っている状態。
 本体 / モニターの電源は共に入っているが、液晶モニターが省電力モードになっている状態。

電源の切り方 ~ サーバー (ネットワーク型) ~

接続している端末機の電源を切ってから、以下の手順でサーバーの電源を切ります。



1. 左図の画面が表示されている場合、 何かキーボードのボタンを押してください。 (スクリーンセーバーの解除をします。)

▲■ 2.画面右上の「電源マーク」をクリックします。



サーバー終了後、再起動する場合は1~2分空けてから再起動してください。 すぐに再起動するとサーバーが故障してしまう可能性があります。

電源の立ち上げ方 ~ 単体(Vポータル)~

Windows10



電源の切り方 ~単体(Vポータル)~

■	- U X
<< 業務メインメニュー >>	
_< プログラム群選択メニュー > カリンダー: Win直プリ	<u>ッター(私</u> 4モノクロ)
[F4] 電 源 管 理 (電源切断) 増末 ウィンド	使用状況 ウ(w010)2
[F6] 登録 & 入力 (財務)	, (1010) W
[F7] 基本帳表出力 (財務)	
[F8]補助機表等(財務)	
[F9] 祝 帝 甲 宮 寺 (祝務) [F10] データ変換・管理(軍新ルバックアップ)	
番号で選択してください。 [] 年度指定 ●無 ○有	
1:FP4-次へ 2:707)波源 3:財7'979 4:電源管 5:終 7 8:申 告	10:変 換
202 5713 8-78/5-2- Vec.10	- a x
	معید معدد معدد معدد معدد معدد معدد معدد
	F
⊐ ¹⁰⁻ 2:	
178-92	
B A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
MOOP 12 Window	
Etitoritadoren 2	
 「自己主要相相目(19年2」・ノス連載 要求可命が18度に、当来決算器 >>日29年本本は編成日マヤジス部5 >>日本局電影会館「日人の名丁用化(注環) 	
会社業合 75(15-15)2-1 46.5第259(35)24 2893	811
406.007-24-51023071-44023-8868-0374-982-4 9868-007-24-51023071-44023-992-5	Rociegas pour parte.
	·^ 속 덮 여 A 2017/07/07 루)
CentOS7 - VMware Workstation 12 Player	- 🗆 ×
Player(P) - 📕 - 🛱 🖟 🛱 🔯 C OK - 1 Stopped Monitoring of LVM2 mirrors, snapshots etc. using dmeven	* td or progress polling.
Stopping LVM2 metadata daemon [382.764489] type=1131 audit(1499392172.341:286): pid=1 uid=8 audi=429 .nit=lvm2-lvmetad.comm="systemd" exe='/usr/lib/systemd/systemd' hostname	4967295 ses=4294967295 msg=' =? addr=? terminal=? res=suc
zess' [OK] Stopped LUM2 metadata daemon. [302.770905] XFS (sdal): Ummounting Filesystem	
[382.7833561 type=1131 audit(1499392172.368:287): pid=1 uid=0 audid=429 mit=systemd=remount=fs comm="systemd" exe="/usr/lib/systemd/systemd" ho se=success'	14967295 ses=4294967295 msg= stname=? addr=? terminal=? ;
[382,785839] type=1131 audit(1499392172,362:288): pid=1 uid=0 auid=429 nnit=systemd-tmpfiles-setup-dev comm="systemd" exe="/usr/lib/systemd/sys inal=? res=success'	14967295 ses=4294967295 msg= :temd" hostname=? addr=? tern
[OK] Unmounted /boot. [OK] Reached target Unmount All Filesystems. [OK] Stopped target Local File Sustems (Pre).	
 DK J Stopped Remount Root and Kernel File Systems Stopping Remount Root and Kernel File Systems UK J Stomped Create Static Device Nodes in Adeu 	
Stopping Create Static Device Nodes in /dev [DK] Reached target Shutdown.	
[382.825588] systemd-shutdown111: Sending SIGTERM to remaining process [382.836821] systemd-journald[595]: Received SIGTERM from PID 1 (syste [382.838823] systemd-shutdins[11]: Sending SIGKULL to remaining process	es md-shutdow). es
 382.8446851 systemd-shutdown[1]: Unmounting fields 382.9772561 systemd-shutdown[1]: All Filesystems unmounted. 	
1 302.9793981 systemd-shutdown[1]: Deactivating swaps.	
1 302.3016171 systemd-shutdown[1]: All swaps deactivated.	
1 362,390.05773 systemd-shutdoom113 All swaps deact ivuted. 1 382,393.0663 systemd-shutdoom113 Pathaling loop devices. 1 383,899.0713 systemd-shutdoom111 All loop devices detached. 1 383,891.0453 systemd-shutdoom113 Pathaling DM devices.	
 382, 39161/1 system-shutdown111: All swaps deactivated. 382, 393666 systemd-shutdown111: Betaching long devices. 383, 8982171 systemd-shutdown111: All loup devices detached. 383, 8918451 systemd-shutdown111: Detaching DM devices. 383, 8938313 systemd-shutdown111: Detaching DM devices. 383, 8938313 systemd-shutdown111: Not all DM devices detached, 1 left. 389, 893414 cuptowd-shutdown111: Not all DM devices detached, 1 left. 	

- 終了(F5)を何回か押して、 プログラムを終了します。
 - 注意
 プログラムを終了する時に画面右上の
 × は使用しないでください。
 強制終了となるため、次回正常に起動しないことがあります。
- 左図の画面を表示します。
 turbolinuxが 自動的に終了します。

3. 画面が消えるまで、しばらくお待ち ください。



電源の立ち上げ方 ~ 単体(スタンドアローン型)~

Windows10



電源の切り方 ~単体(スタンドアローン型)~

■ 射務 w010 pts/1		-	×
· 拉大表示 縮小表示			
<< 業務メインメニュー >>			
_<_フログラム群選択メニュー > ラリンター: Win直アリンター(A4	モノクロ)		
[F4] 電 源 管 理 (電源切断) 端 末 使 用	状況		
ウィンドウ(w01	0)	2	
[F6] 登録 & 入力 (財務)			
[F7] 基本			
[F8] 浦助 標 表 筮 (財務)			
[F9] 税 務 申 告 等 (税務)			
[F10] データ変換・管理(更新&バックアップ)			
番号で選択してください。 [■■■■] 年度指定 ④ 無 ○ 有			
1:FP4-次へ 2:?シン泌薬 3:財プツンタ 4:電源管 5:終 7 8:申 告 10:変	換		



VMware Workstation 12 Pla (P) • | || • 🖶 🔒 💢 🖾

- ched
- DM devices. DM 253:1. M devices detached, 1 left.
- g DM devices. DM devices detached, 1 left. inalize remaining DM devices, continuing

1. 終了 (F 5) を何回か押して、 プログラムを終了します。



2. 左図の画面を表示します。 turbolinuxが自動的に終了します。

3. 画面が消えるまで、しばらくお待ち ください。





- 4. 左図の画面を表示します。
- 5. 画面左下の スタート ボタン **三** をクリックします。

6. メニューを表示します。スタートボタンの 上にある「電源マーク」をクリックします。



7. <u>シャットダウン</u> にマウスの矢印を合わせ、 クリックします。

	スリープ
>	シャットダウン
	再起動

8. しばらくすると電源が自動的に切れます。 (液晶モニターの電源も自動的に切れます。)

接続方式によっては手動でモニター の電源を切る必要があります。



端末の電源の入れ方・切り方

マルチウィンドウ端末の立ち上げ方 ~ 端末機 ~

Windows10



また、端末で設定した外字を親機に移さないと出力しませんのでご注意ください。

マルチウィンドウ端末の電源の切り方 ~ 端末機 ~

🔝 財務 w0	10 pts/1			
拡大表示	縮小表示			
<< 3	業務メインメニュー	>>		
		Frank Frank (2010) (2010) (2010)		
	_< プログラム群	「選択メニュー > ブリン	9~: Win直ブリンタ~(14モノクロ)	
1	[F4] 電 源 管 理	(電源切断)	端末使用状況	
			ウィンドウ(w010) 2	
	[F6] 登録 & 入力	(財務)		
	[F7] 基本帳表出力	(財務)		
	for on the me and we war	(8+3%)		
-	[[10] 備功候衣 🤎	(#1497		
	[F9] 税務申告等	(税務)		
1	[F10] データ変換・管理	(更新&バックアップ)		
	番号で選択してください。	[年度指定	●無 ○有	
L:FPキー)次へ	2:マジン資源 3:財ブ*リンタ 4:電源管	5:終了	9:申告 10:変 換	



※※※※※ バックアップ処理 ※※※※※	page 1	
<u>D1:(998) データ バックアップ</u> D2:(999) 全 バックアップ		
処理を選択して下さい		

 終了(F5)を何回か押して、 プログラムを終了します。

- 最後に終了する端末機では、
 左図のバックアップ画面が表示されます。
- 3. パスワードはそのまま Enter を押します。

パスワードは自動表示なので、 入力する必要はありません。

4. 左図の画面を表示します。

「02:(999) 全バックアップ」を選択します。 2 Enter を押します。

- 01:(998) データバックアップはデータ のみになります。 普段は2を選択してく ださい。
- 5. バックアップが終了すると、Windows画面に 戻ります。



© ≌ <u>∞</u> ⊒ ⊗

*>>+7=: 2255

Ħ

0

â

2

е

1

6. 左図の画面を表示します。



7. 画面左下の スタート ボタン **を**右クリックします。

Vポータルから終了する場合はP.5 をご参照ください。

8. メニューを表示します。スタートボタンの 上にある「電源マーク」をクリックします。



9. シャットダウン にマウスの矢印を合わせ、 クリックします。

スリープ	
シャットダウン	
再起動	

10. しばらくすると電源が自動的に切れます。 (液晶モニターの電源も自動的に切れます。)

> 接続方式によっては手動でモニター の電源を切る必要があります。

その他の機能

[4000] 電源切断 ~ 端末機よりサーバーの電源を切る方法~

本プログラムは端末機(子機)からサーバー(親機)の電源を切るプログラムです。 必ず、本作業を行う端末機以外の端末機の接続を全て終了させてから作業してください。

F 4

■ 財務 wotopts/1 - □ ×	
→ MAX-Revit: (●● 1995): << 業務メインメニュー- >>	1. 全てのプログラムを終了させ.
	た図の画面を表示します
_< ブログラム群選択メニュー > ヮリンター: Win直/゙リンター(A4モノクロ)	工品の画面を収入します。
[F4] 電 源 管 理 (電源切断) 端末使用状況	
ウィンドウ(w010) 2	2. [-4] 電源官理を押しより。
[F7]装本概要出力 (时後)	
[F10] ブーク変換・管理(更新&ハックアッフ)	
番号で選択してください。 [■] 甲度指定 ◎ 無 ◎ 有	
1:594-次人 2:299/滅源 2:前71995 4:電源答 5:終 7 9:申 告 10:实 換	
村務 w010 pts/1 レオステー 単小表示	
<< 薬務サブメニュー >>	
PAGE 1/1	<u> 4000</u> Enter を押します。
_ [F4] 電源管理 ブリンター: NPP880(1p0)	
_[04000] 電源均時	
番号で遥抉してください。 [] 年度指定 ◎無 ○有	
15FP4-次へ2:2000元月3:1107'9004:11世界管 5:567 6:入力 7:出力 8:3通助 3:日 告 山:安 換	
財務メニュー(1203)	
**** システム終了実行(V-1.00) ****	4. 左図の画面を表示します。
租在 1 枚ウインドウがからいてます シュテムを停止させても良いですか?	
他のウインドウは先に終了して下さい	必ず、作業中の端末機名のみ表示している
良ければ「ビュ」を押してくたさい	ことを確認してください。
[w010] 2 枚	
	もし下図のように端末機の表示が複数ある
	同日 1000 1
	財務 <mark>, ニュー(1203)</mark> **** システム統了事行(U_1_00) ****
	A 21 - 24 - 24 - 24 - 24 - 24 - 24 - 24 -
8実行 8中止	現在 2 枚ウインドウがひらいてます システムを停止させても良いですか?
	他のワイントウは先に終了して下さい 良ければ [F3]を押してください
	[w010] 2枚

財務メニュー(1203) **** システム終了実行(∀-1.00) **** 現在 1 枚ウインドウがひらいてます システムを停止させても良いですか? 他のウインドウは先に終了して下さい 良ければ [F3] を押してください [w010] 2 枚	5. 端末が1台のみであることを確認し、 電源を切る準備ができましたら 「実行」(F3)を押します。
[] [8]実行] [8]中止] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [しばらくお待ちください。
以務メニュー(1203) **** システム終了実行(∛-1.00) ****	6. 左図の画面を表示します。
==== 実行が押されました ==== == システム終了します ==	
nohup shutdown -h +1 & nohup: appending output to `nohup.out'	
Broadcast message from root Thu Apr 25 11:02:12 2002 The system is going DOWN for system halt in 1 minute !!	
財務メニュー(1203) **** システム終了実行(∀-1.00) ****	7.『早急に端末を終了してください。』と 表示したら、 <u>終了</u> (F5)を何回か押し 端末のプログラムを終了してください。
==== 実行が押されました ==== == システム終了します ==	8. 1分ほどでサーバー(親機)の電源が 自動で切れます。
**** 早急に端末を終了してください **** nohup shutdown -h +1 &	
nohup: appending output to `nohup.out' Broadcast message from root Thu Apr 25 11:02:12 2002	
The system is going DOWN for system halt in 1 minute !!	

[89]バックアップ ~サーバー(ネットワーク型)~

5800シリーズ・2000シリーズのサーバーは、機械内部に控えのハードディスク又は外付けの ハードディスクへ、ノート型は外付けのハードディスクへバックアップをとることができます。 (バックアップディスクがなく必要な場合はサービス課までお問い合わせください。)

F10

バックアップはとても重要です。。万が一機械が故障した際に復旧する為の<u>復旧元</u>になりますので 必ず、毎日バックアップを行ってください。

バックアップされているところまでが復旧の対象となります。

パックアップを行っていない場合は、データの復旧だけでなくプログラムの復旧にも係わって きます。古い状態にプログラムが戻ってしまった場合、プログラム更新料が別途かかりますの で、必ずバックアップを行ってください。

5800シリーズ・2000シリーズには自動バックアップの機能があります。 自動バックアップの時間は12:30~13:00の30分間です(初期設定)。 自動バックアップ中は電源を切らないようにしてください。 上記の時間帯に入力作業を行うと1つ1つの動作が遅くなります。 なるべく入力しないようにお願い致します。 なお、12:30の時点で電源が入っていない場合には、自動バックアップは行われません。

自動バックアップはあくまで補助的な機能です。 [89]バックアップを取って頂かないと、万が一故障等のトラブルが発生した場合、 自動バックアップ終了後に入力したデータはバックアップされていない為、復旧できません。 自動バックアップとは別に、業務終了時には必ずバックアップを行って頂きますようお願い致し ます。

バックアップ実行手順

	1. <u>F10</u> データ変換の画面を呼び出します。 2. <u>[89] バックアップ</u> を選択します。 <u>89 Enter</u> を押します。
[00089] バックアップ [00076] G P データ 削除 [00189] 端末へのパックアップ [00076] G P データ 撤出 [00077] G P データ 撤出 [00079] G P データ 撤入 [] 電子电告システム [] 仕訳データメール送信 [] 仕訳データメール送信 [] 社訳データメール送信 [] 辻訳データメール送信 [] 辻訳データメール	
書号で選択してください。 単本 ○ 有	 _3 左図の画面を表示します
9353_1-Vdev/pts/5) ※※※※※ バックアップ処理 ※※※※ page 1 V-1.12 rootへのパスワードが必要です	「Password****」と表示しますので そのまま Enter を押します。
password ****	間違って何か入力した場合、 「NOT good Password」と表示します。 上記の場合、バックアップが行えません。 「5」で終了後、再度行ってください。
[] [] 終了] []	
新福江コー(pts/8) ※※※※※ パックアップ処理 ※※※※※ page 1	4. 左図の画面を表示します。
101:(998) ディク バックアップ 102:(999) 全 バックアップ	───「02:(999) 全バックアップ」を選択します。 [2] Enter]を押します。
	01:(998) データバックアップはデータ のみになります。普段は2を選択してください。
処理を選択して下さい	5. バックアップが終了すると、 F10 の画面に 戻ります。

[189] 端末バックアップ

F10

概要

財務メニュー(pts/28)

安 年度別に仕訳データおよびGPデータ(申告・個人データ)を端末(Windowsパソコン)へ バックアップするプログラムです。 内蔵もしくは外付けハードディスク以外にもバックアップを取ることが可能です。

但し、CDやDVD等を直接指定することはできませんのでご注意ください。

端末バックアップで保存されるのはデータのみです。プログラム等は保存されません。 必ず、機種ごとの終了手順に沿って通常のバックアップを実行してください。 端末バックアップを併用していただくことで、データ消失を防ぐことができます。

■ 財務 v15 pts/29	
拡大表示 縮小表示	次頁
<< 業務サブメニュー >>	PAGE 1/2
[F10] デーク変換	プリンター: NPP 840
[01000] UP (更新) [01001] プログラム登録	[00070] 仕訳データ 搬出 [00071] 仕訳データ 搬入
[00089] バックアップ [00189] 端末へのバックアップ	[00078] (3 Pデータ 削除
COOTOG HIBLE TOP STORY	[00078] GPデータ 搬出 [00079] GPデータ 搬入
_[00880] 電子申告システム	[00080] 仕訳データメール送信 [00081] 仕訳データメール受信
	[00086] 汎用 仕訳データ搬入
番号で選択してください。	年處指定 ⊙無 ○有

バックアップされているところまでが、復旧の対象となります。

- 1. F10 データ変換の画面を呼び出します。
- 2. [189] バックアップを選択します。 [189] Enter] を押します。

3. 左図の画面を表示します。

コピー先を確認します。

年度単位端末へのデーターバックアップ											
	0	印:バック	アップす	-2		コピー	一先	c:/tac/	lxbackur		
年度!	財務	データ更	新日時。	バック	アップ	年度	GP	データ	更新日時	バック	アップ
平24	\odot	11/06/22	16:56	-	未 -	平24	0	11/06/	22 14:38	3 -	未 -
平23	\odot	11/06/22	16:07	-	未 -	平23	\odot	11/06/	22 17:23	3 -	未 -
平22	\odot	11/06/22	16:58	-	未 -	平22	\odot	11/06/	22 16:25	5 -	未 -
平21	\odot	11/06/22	16:03	-	未 -	平21	0	11/06/	21 11:50	3 -	未 -
平20	0	11/06/14	16:11	-	未 -	平20	0	11/06/	21 15:48	3 -	未 -
平19	\odot	11/06/14	16:04	-	未 -	平19	\odot	11/06/	17 10:59	; -	未 -
平18	0	11/05/26	16:53	-	未 -	平18	0	11/06/	17 10:50	3 -	未 -
平17	0	11/03/08	16:24	-	未 -	平17	0	11/06/	16 15:00	; -	未 -
平16	0	11/03/08	16:24	-	未 -	平16	\odot	11/05/	24 10:07	7 –	未 -
平15	\odot	10/02/08	15:40	-	未 -	平15	\odot	11/05/	31 11:57	7 –	未 -
平14	\odot	10/08/10	16:32	-	未 -	平14	\odot	11/05/	24 09:32	2 -	未 -
平13						平13	0	11/05/	25 18:19) -	未 -
						初期	0	11/06/	21 10:36	3 -	未 -
F1	F	2 F3	i F-	4	F5	F6		F7	F8	F9	F10
		実	行再表	示	終了			マーク		先変更	編集



初期値は 端末 ... c:/tac/lxbackup 単体 ... e:/tac/lxbackup となっています。

変更する場合は <u>先変更</u> (F 9) を押して コピー先を変更することができます。

- 4. バックアップする年度の指定を選択します。 が表示されている年度が保存されます。
 - ∠ 指定を変更する場合は、変更をしたい年度で 【マーク】(F7)を押します。 「 - 」に表示が変更されれば、その年度は バックアップされません。
- 5. <u>実行</u>(F 3)を押して、バックアップを 開始します。

バックアップの経過メッセージについて



平13

FZ

F3

F5

終

F6

[189]端末バックアップを実行してから 10日以上経過すると、 「バックアップから、 日過ぎています。 バックアップしてください。」 と表示されます。

左図の画面を表示したら、 [189]端末バックアップを実行してください。

[F9:先変更]について 年度単位端末へのデーターバックアップ 1. コピー先を変更する場合、 先変更 (F9) ◎印:バックアップする
 年度 財務 データ更新日時 バックアップ
 平24 ◎ 11/06/22 16:56 - 未 平23 ◎ 11/06/22 16:07 - 未 -コピー先 c:/tac/lxbackup 年度 G P データ更新日時 平24 ◎ 11/06/22 14:38 平23 ◎ 11/06/22 17:23 を押してください。 バックアップ - 未 未 ◎ 11/06/22 16:58 平22 ③ 11/06/22 16:2 ₩21 🔘 11/06/21 11:56 平21 ③ 11/06/22 16:03 - 未 -未 ₩20 🛞 11/06/14 16:11 平20 ⊚ 11/06/21 15:48 - 未 未 <u>∓19 ⊗ 11/06/14 16:04</u> <u>∓18 ⊗ 11/05/26 16:53</u> 平19 ◎ 11/06/17 10:55 平18 ◎ 11/06/17 10:56 ◎ 11/03/08 16:24 平17 ◎ 11/06/16 15:06 未 未 ₩16 @ 11/05/24 10:07 平16 ◎ 11/03/08 16:24 平15 ◎ 10/02/08 15:40 - * 平15 ③ 11/05/31 11:57 - 未 ¥14 ◎ 11/05/24 09:32 ¥13 ◎ 11/05/25 18:19 平14 ③ 10/08/10 16:32 未 未 初期 ③ 11/06/21 10:36 未 F10 F7F3 宝 行再表示 先変更 偏 集 マーカ 財務:v15 pts/2 2. 左図の画面が表示されます。 格納先選択 格納先 1 d:/tac/lxbackup c:/tac/lxbackup 格納先 格納先 2 З 4 5 格納先 格納先 3. 格納先選択欄に選択したい格納先の番号を 入力し、|Enter|を押します。 (格納先選択 🏾 🏷 編集 财務:v15 pts/2 格納先選択の画面で、格納先1~5に選択 格納先の編集 したい格納先がなかった場合 格納先 1 <u>d:/tac/lxbackup</u> 1. | 編集 | (F10)を押します。 格納先 2 格納先 <≤ c:/tac/lxhack 格納先 4 格納先 5 2. 空欄に、追加したい格納先を入力します。 暗号化 2 1:あり 2:なし ex) f:/tac/lxbackup 3.|先変更|(F9) を押すと、格納先選択の 画面に戻ります。

格納先番号を入力してください。

FIÚ

F9

| 朱亦甫 |

機械の名称

ネットワーク型



端末機において、財務メニューが表示されない場合 ~ サーバーと端末機がつながらない時~

「ホストにつながりません」と表示された場合は下記の原因が考えられます。

- ・サーバー(親機)親機の電源が入っていない。 サーバーの電源を入れてください。 (電源が入らない場合は、電源コードやコンセントの接続を確認してください。)
- ・サーバー(親機)が正常に立ち上がっていない。 画面上にいろいろな英文字がでていて、時間が経過しても変わらない。 機械が故障している可能性があります。システムサービス課までご連絡ください。
- ・HUBの電源が入っていない。
 スイッチングHUBの電源を入れてから、再度接続してください。
- ・ネットケーブルが抜けている又は断線している。 ネットケーブルを抜き差しし、再度接続してください。 断線しているかは他のネットケーブルと入れ換えて出力し確認します。 接続できればケーブルを交換する必要があります。
- <ネットがつながっているかの確認方法 端末機からサーバーを確認>



プリント出力できない場合

プリント出力ができない場合は下記の原因が考えられます。

- ・プリンターの電源が入っていない。 プリンターの電源を入れてください。 (電源が入らない場合は、電源コードやコンセントの接続を確認してください。)
- ・プリンターの印刷可ランプが点いていない。「ヨウシホキュウ」と表示されてる等 『印刷可』ボタンを押してください。 (ランプがつかない場合はパネルにエラー表示がでていますので確認してください。)
- ・打ち出し選択したプリンターが間違っている。 打ち出しプリンターを確認し、再度出力してください。
- ・プリンターとプリンターサーバーをつなぐケーブルが抜けている又は断線している。 ケーブルを抜き差しし、再度出力してください。 断線しているかは他のプリンターケーブルと入れ換えて出力し確認します。 出力できればケーブルを交換する必要があります。
- ・プリンターサーバーに繋がっているネットケーブルが抜けている又は断線している。 ネットケーブルを抜き差しし、再度出力してください。 断線しているかは他のネットケーブルと入れ換えて出力し確認します。 出力できればケーブルを交換する必要があります。
- ・プリンターサーバーに前に打ち出した印刷の指示が残っている。
 プリンターサーバー及びプリンタの電源を切り、再度電源を入れて出力します。
- コマンド プロンプト(C) 1. 画面左下の『スタート』ボタン コマンド プロンプト (管理者)(A) を右クリックします。 タスク マネージャー(T) コントロール パネル(P) 『コマンドプロンプト(管理者)』をクリック エクスプローラー(E) します。 検索(S) ユーザーアカウント制御の画面で『はい』を ファイル名を指定して実行(R) 選択します。 シャットダウンまたはサインアウト(U) デスクトップ(D) 2. 左図の画面を表示します。 管理者: コマンド プロンプト 3. C:\#windows> ping 172.16.3.1と入力します。 16.134.202 に ping を送信しています 32 バイトの 環境によってアドレスが違う場合があります。 134.202 の ping 統計: 134.202 の ping 統計: 134.202 の ping 統計: 接続できている場合 「172.16.xxx.xxx からの応答:バイト数~」 品; 平均 = 1ms と表示します。 -管理者: コマンド プロンプト 再度接続してください。 :¥WINDOWS¥system32>ping 172.16.3.1 .3.1 に ping を送信しています 32 バイトの 接続できていない場合 宛先ホストに到達できません 宛先ホストに到達できません 「172.16.xxx.xxx からの応答:宛先ホストに 到達できません。」 172.16.3.1 の ping 統計: パケット数: 送信 = 4、受信 = 4、損失 = 0(0% の損失)、 と表示します。 システムサービス課までご連絡ください。 :¥WINDOWS¥system32>

<ネットがつながっているかの確認方法>

画面プリント方法

画面プリントとは表示されている画面をそのまま印刷する作業になります。







- 10. 左図の画面を表示します。 『印刷』をクリックします。
 - ※画面プリントはワードパット以外の ワープロソフトでも同様の作業が できます。